

新型コロナウイルス感染防止に関する注意事項

令和3年4月1日現在

【共通】

- (1) 手洗い、咳エチケット（ティッシュ・ハンカチや袖で口・鼻を覆う、マスクの着用など）、の励行。  
※飛沫防止のためマスク又は代用品（ハンカチ、手拭いなど）を着用する。  
※近距離での会話や発声等をできるだけ避けるため、グループや少人数による話し合い・教え合いなどの活動は控える。
- (2) 毎朝、自宅で検温し、発熱等の風邪の症状がみられるときは、無理をせずに自宅で休養する。
- (3) 通学時には、公共交通機関内での会話を控えるなど、飛沫感染の防止に努める。
- (4) 感染リスクが高まる「5つの場面」を確認し、感染リスクの回避に努める。  
場面1 飲酒を伴う懇親会等  
場面2 大人数や長時間におよぶ飲食  
場面3 マスクなしでの会話  
場面4 狭い空間での共同生活  
場面5 居場所の切り替わり  
(<https://corona.go.jp/proposal/>)

【キャンパス内】

- (1) マスクを着用する。
- (2) 作業前、作業後の水と石鹸での手洗い、手指消毒を徹底する。
- (3) 身体的距離（ソーシャルディスタンス）をできるだけ確保する。  
※密集を回避すること。
- (4) 大声を出さないこと。
- (5) 授業の入室目安は、授業開始5～10分前とする。  
※廊下等で待機する場合は、3密に注意すること。
- (6) 授業等が終わったら速やかに帰宅する。  
※授業及び研究活動以外の入構はできません。

※キャンパス内で新型コロナウイルス感染者が確認された場合、受講科目や滞在場所をもとに、登校時に接触した可能性がある学生に対して、通知と状況確認を行います。

**【講義室での飲食に関する注意事項】**

講義室で昼食をとる場合は、感染リスクを踏まえ下記のとおりとします。

- (1) 昼食のとれる時間は、11時から14時とする。
- (2) 原則、2限目終了後に授業を受けた座席でとること。  
※3限目に当該講義室で授業が行われる可能性があるため、12:50には必ず退室すること。
- (3) 2限目の授業がない場合は、以下の講義室にて、入口に設置する利用者名簿に「日時」「学籍番号」「氏名」「入室時間」「退室時間」を記入の上、利用すること。  
[前期授業期間（4月7日～7月20日）]
  - ・B棟3階313講義室
  - ・B棟4階416講義室
- (4) 講義室内で昼食をとる場合、「黙食」を徹底し、1時間以上の滞在はしないこと。
- (5) 上記以外に講義室での飲食はできません。

**【感染防止対策に関する取り組み】**

- (1) 校内に石けんや消毒用アルコールを設置し、手指衛生を保てる環境を整備する。
- (2) 建物入口に自動検温装置を設置し、体温計測の徹底及び注意喚起を図る。
- (3) 適切な環境保持のため、教室等のこまめな換気と、空調や衣服による温度調節を含めて温度、湿度の管理を行う。
- (4) 換気は、教室のドアや窓を少なくとも休憩時間毎に開放し、換気設備を適切に使用する。
- (5) 教室やトイレ等学生が利用する場所のうち、特に多くの学生が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）は、1日1回以上、消毒液（消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウム等）を使用して清掃を行う等して環境衛生を良好に保つ。

**【新型コロナウイルスに罹患した場合等について】**

新型コロナウイルス感染症に罹患した場合や、医師等の指導によりPCR検査を受検した場合等は、保健センター／学生支援課に必ず報告してください。

<相談・問い合わせ先>

○感染に関すること、授業に関すること等

日本獣生命科学大学 保健センター／学生支援課／教務課

0422-31-4151（代表）